

委員会視察成果報告書

令和7年 / 月 23日

犬山市議会議長

議員名 島田 重紀

下記のとおり、視察の成果を報告いたします。

(1) 視察年月日	令和7年 / 月 22日(水) ~ 令和7年 / 月 22日(水) (泊 / 日)
(2) 視 察 地	福井県敦賀市
(3) 視察の種類	常任・特別 委員会 (民生文教 委員会)
(4) 視 察 成 果 (視察地ごとに記入)	中学校吹奏楽部地域移行について 敦賀市民吹奏楽団があり①各中学校吹奏楽部の依頼に応じた継続的な演奏指導や②地域の音楽文化の向上・発展に寄与したいという団員の思いがありました。 国のモデル事業として令和3年~4年度先行実施 敦賀市民吹奏楽団を親団本体として「敦賀市民ジュニア吹奏楽団」を立ち上げ(令和3年10月) 令和5年度は月1回、令和6年度は月2回、令和7年度は月3回、令和8年度からは完全実施していく。 保護者の負担としては、練習場所の中学校までの送迎と楽器の運搬費、費用。(入団費1,000円、活動費月2,000円)月4回練習 活動の成果としては、専門的な指導により個人のレベルアップ。ジュニア吹奏楽団の活動がよい刺激となり市内全体としてレベルアップ。各校の部員とのコミュニケーション取り活動。大人数で演奏する楽しさの共有。
(5) 犬山市に 対する提言	吹奏楽部の指導者、保護者、地域吹奏楽団本体と (つかり連携を取りながら、練習会場、スケジュールを 共同整えていくことが大事。費用も発生していくと思いますが 生徒が不安にならない様に配慮していかないと 考えます。

